

最先端センサとIoTの融合を考える

～ヘルスケア分野における化学・バイオデバイスとIoTの活用～

参加
無料

11月21日(月)

14:00～17:30(受付13:30～)

UDXカンファレンス Room F

秋葉原UDX 南ウイング 6F

講師を囲んでの懇親会 17:30～18:30

講師



東京医科歯科大学
生体材料工学研究所
三林 浩二教授



山形大学
有機エレクトロニクス研究センター
時任 静士教授



九州大学
グローバルイノベーションセンター
服部 励治教授



埼玉工業大学
先端科学研究所
丹羽 修教授
元産総研バイオメディカル研究部門長



会場アクセス詳細



センサ&IoTが融合したウェアラブルデバイスが、経済産業省「2030年の暮らしと医療機器」での報告において、今後の主役を担うデバイスとして挙げられております。また、産業構造審議会の新産業構造ビジョンにおいても、2030年の目指すべき将来像を具現化する戦略分野のひとつとして「健康を維持する」テーマが特定されております。

このような背景のもと、化学やバイオ材料の特性を活かした高性能のケミカル・バイオセンサを開発し、それらをIoT技術と融合させて、高精度診断のためのビックデータ取得と人工知能の活用によるユーザーメリットまで、一気通貫のプロトタイプモデルの構築の取組みが求められております。

CEREBAでは各大学および産総研と連携し、来年度から新たなコンソーシアム設立を計画しております。

ご出席希望の方は右記アドレス宛に、お名前、ご所属および連絡先(TEL、e-mail)をご送信ください
申し込み期限：11月14日(月)

申し込み・お問い合わせ(事務局)
次世代化学材料評価技術研究組合(CEREBA)
Tel. 029-852-1831 Fax 029-852-1832
E-mail sensor@cereba.or.jp

主催：次世代化学材料評価技術研究組合(CEREBA)

協賛：公益社団法人 新化学技術推進協会(JACI)

